

みどり市

Vol. 74

地域おこし協力隊だより

全国芝居小屋会議



今年11月29日（土）と30日（日）に、ながめ余興場で16年ぶりとなる全国芝居小屋会議が開催されます。私は11月30日にながめ余興場内およびながめ公園第二会場で行われるイベントのグループに所属しています。

今回『Antiqua Nova 2025』という音楽イベントとミニマルシェの開催が決まりました。「Antiqua Nova」はラテン語で「古い、新しい」という意味です。歴史的建造物で最新の音楽を演奏するイベントとして企画されました。29日の伝統芸能としての落語と30日の現代音楽という組み合わせを通じ、伝統と革新の融合や今後の施設利用の可能性を探ります。この全国芝居小屋会議のイベントについての詳細は随時SNS等で案内予定です。（宍倉）

出張移住相談会



7月12日（土）東京、有楽町のふるさと回帰支援センターにて開催された、出張移住相談会に相談員として参加しました。単独での相談業務が初めてだったので、緊張しましたが、現地のぐんま暮らし支援センターのスタッフさん達が経験豊富な方々で、適切にフォローしてくださり、大変助かりました。

相談会の途中には、別フロアで開催中の長野県のイベントに来ていた長野県知事が群馬県ブースにいらして、「（移住希望地ランキング）首位奪還するから、山本知事に言っておいて！」と宣言されてました。事前予約は1組のみでしたが、予約なしで相談にいらっしゃった方がいて、合わせて計3組の相談を行いました。相談者の中には、みどり市を事前訪問されていた方や、地域おこし協力隊希望の方がいらっしゃいました。今後も積極的に出張相談会を開催し、みどり市への移住につないでいくことができると思っています。（高野）



- 地域おこし協力隊活動報告会を開催します -

**みどり市
地域おこし協力隊
活動報告会**

入場 無料

鳥獣ハンター
後藤 洋

特色のお悩み解決します！
突倉 淳一

現役クリケット日本代表
宮内 渉

クラフトビール製造
高野 遼宏

玉切り職人
山橋 弘明

協力隊OBも参加！
伊藤 友樹 宮下 真

地域おこし協力隊とは
市から委嘱を受けて都市部から移り住み、地域協力活動を行いながら、その地域への定住・移住を回る取組です。
みどり市では、林業、農業、移住定住支援組織のため、5人の地域おこし協力隊が活動しています（令和7年8月末現在）。活動報告会では、隊員がそれぞれの活動の発表を行います。

Logoフォーム↓〈申込方法〉



電話、メールまたは「Logoフォーム」よりお申込みください。

9月27日(土)にながめ余興場において、「令和7年度地域おこし協力隊活動報告会」を開催します。

現役の地域おこし協力隊員5名が、それぞれの目標に向けてどのような活動に取り組んでいるのか、日々の取り組みや成果を発表します。また、今回は地域おこし協力隊の任期を終えたOBも現在の活動について発表します。農業、林業、移住定住促進と多彩な活動内容を聞くことができる貴重な機会ですので、事前にお申込みいただき、ぜひご参加ください。

〈開催日時〉

9月27日(土) 13:30～15:30 〈会場〉
ながめ余興場（大間々町大間々1635）

〈入場料〉

無料

〈問合せ先〉

地域創生課 0277-46-9067
chiiki-s@city.midori.gunma.jp

- 今月の一枚 -



大蛇発見

Photo & text
By 後藤

- ? クイズ ? -

①から④の文字を組み合わせて単語をつくれ。（ヒントは伝統的ダンス）

- ・イチヨウの種子
①〇〇ン 4文字
- ・市役所のある笠懸の地名
②〇 2文字
- ・あんこの入った魚
〇〇③キ 4文字
- ・ハンガリーの首都
④〇ペ〇〇 5文字

前号の答えは

「タナバタ」でした。短冊を願い事を書きましたか？

- 編集後記 -

先日、初めて大間々祇園まつりに参加しました。400年近くにわたる伝統ある祭り、特に薄暮の祭りばやしや掛け声の熱気は、ノスタルジックで見ごたえがありました。今後、大間々祇園まつりを見学する観光ツアーなど募集できるようになれば良いな、と感じました。（高野）

みどモス



お問合せ先

みどり市
政策企画部地域創生課
電話：0277-46-9067

